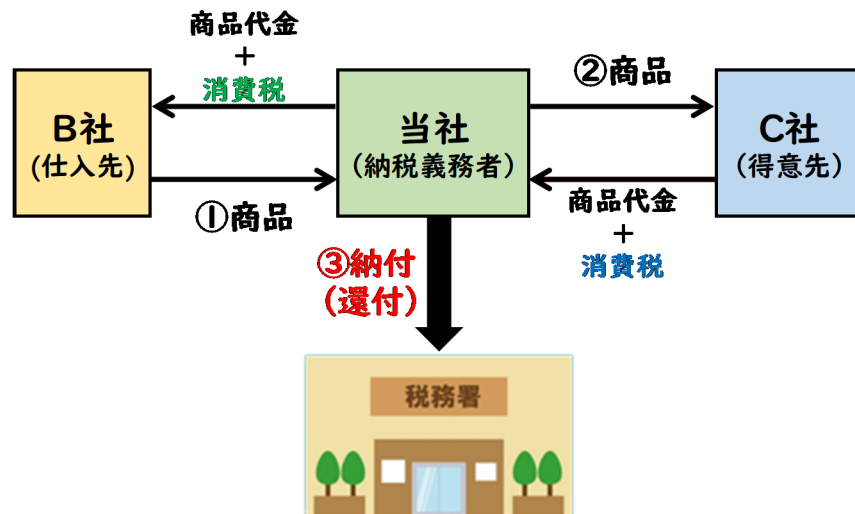


消費税【税抜方式】の会計処理 《決算整理》

- ・消費税は、商品の販売や各種サービスを提供したときに課税される税金であり、()が負担したものを()である事業者が納付を行う。

《消費税納付までの流れ》



- ・このように、消費税の納付額は売上などにかかる()消費税から、仕入れなどにかかる()消費税を控除して、税務署へ納付する。
- ・なお、消費税の会計処理方法は、商品の本体価格に消費税を含めて処理する()と商品の本体価格と消費税を区分して処理する()の2つの方法があるが、3級では()のみを学ぶ。

仕訳の練習問題

- ・下記の取引について、仕訳を行いなさい。なお、消費税の処理は「税抜方式」で行うこと。

1. B社より、商品（本体価格：10,000円）を仕入れ、代金は10%の消費税を含めて掛とした。
2. C社へ商品（本体価格：15,000円）を売上げ、代金は10%の消費税を含めて掛とした。
3. 決算につき、消費税の処理を行う。
4. 消費税の未払額を税務署へ現金で納付した。

1. () ()
() ()
2. () ()
() ()
3. () ()
() ()
4. () ()

○用語○

消費…「これが欲しい」「このサービスを利用したい」等の欲を満たすために、お金や時間を使ってなくすこと